



安芸市では、安芸市流域森づくり構想による森づくりを進めています

安芸市森づくり講演会

2月22日（土）に、森づくりへの市民参加促進を目的とした「安芸市森づくり講演会」が開催されました。講師に株式会社柳沢林業（長野県）の代表取締役の原薫氏をお迎えし、定員の40名を超える約50名の参加を得て、森との関わり方やこれからの林業のあり方などについて学びました。山（森林）の本質的な価値の理解を広め、その価値を高める林業を追求している株式会社柳沢林業の取組が紹介され、「自然」をNature（ネイチャー）の訳語として充てられた「人間の外側にあるもの」として捉えるのではなく、人間もその

一部なのだという「じねん」として考える視点を大切にしているとの説明がありました。空気をつくり、水をつくり、豊かな土をつくり、水に溶けた栄養分が海も豊かにする、私たちが享受している恵みのすべてが山（森林）からもたらされているということを皆が当たり前に思い出せるようなまちをつくる必要があると強調されました。会場となった市役所会議室からは、山（森林）はもちろん、安芸市の基幹産業である農業のビニールハウス、その向こうに見えるはずの海までが一体となって感じられると話し、受講者の関心を窓の

外に誘って、この森と海が近い安芸市だからこそ、山（森林）の大切さを実感し、守り育てていくことができると講演を締めくくられました。受講者には市外からも森づくりの新しい考え方を学びたいと参加した人も多く、講演後も講師を囲んで質問や議論がずっと続いていました。



森のこと。木のこと。

2月25日（火）に安芸市東山森林公園で安芸市制70周年を記念した桜の植樹が行われました。市民や地元の伊尾木小学校の児童、地元の森林保全団体「安芸緑と水の会」、安芸市流域森づくり委員会が参加し、一葉（いちよう）という品種の桜60本を植樹しました。植樹場所は傾斜した部分が多く、作業は大変でしたが、参加者は高知東部森林組合の指導のもと、60cmほど

安芸市流域森づくり構想アクションプラン
No.27「森づくりへの市民参加促進」

の苗を手際よく植えていきました。早ければ来年にも花が咲き始めるといい、この植樹活動により安芸市東山森林公園に見所がまた一つ増えました。



お知らせ information

森づくりの情報を発信しています！



Instagram



YouTube

発行：安芸市役所農林課
高知県安芸市土居 82-1
(電話) 0887-35-1016
(Email) norin02@city.aki.lg.jp

発行日：令和7年3月



安芸市ホームページ

安芸市流域森づくり構想の取組は森林環境譲与税を活用しています